

平成30年度 金沢美術工芸大学 外国人工芸研修員募集要項

募集の趣旨	<p>金沢美術工芸大学は、これまで工芸における高等教育の担い手として、国際的なビジョンを掲げ、アジア地域の工芸振興を目的にアジア工芸研修員事業を推進してまいりました。金沢市においても市政の基軸として1995年に「世界工芸都市宣言」、2004年に「金沢ファッション産業都市宣言」を行い、2009年には「ユネスコ創造都市ネットワーククラフト分野」の認定を受け、工芸を基盤とする都市の活性化をめざしています。</p> <p>本学ではこの研修事業をさらに発展させるべく、平成28年度から研修生の対象をアジア地域に限定しない外国人工芸研修員事業と改め、その研修員を募集することと致しました。</p> <p>本事業は世界各地で伝統工芸に携わる研究者、教育者及び技術者を受け入れ、伝統技術の保存・継承や産業の育成に関して研修の機会を提供するとともに、必要に応じて研修に関わる経費の一部を助成するものです。</p>
研修領域	工芸領域を中心に、ものづくりの将来を鑑みた領域全般
研修期間	1ヶ月を単位とした最長2018年4月～2019年3月までの12ヶ月間
応募資格	<p>(1) 工芸の将来の担い手として期待される人材で、当該国の公的機関や事業所からの推薦があり、本学での研修に必要な基本的なスキルを有すると確認できる者。または、特筆すべき高度な技術・知識を有し、本学教員との共同研究のパートナーとなる者で、本学教員が招聘を要請する者。</p> <p>(2) 基礎的な日本語または英語による会話能力を有する者。</p>
募集人員	若干名
提出書類	<p>(1) 研修申請書1枚</p> <p>(2) 写真2枚(上半身脱帽、一枚は申請書に張り付ける サイズ4.5×3.5cm)</p> <p>(3) 所属機関、または事業所等の長の推薦書1枚(様式随意)</p> <p>(4) 身分あるいは職階等を記載した、在学または在職を証明する書類1枚(様式随意)</p> <p>(5) IDカードまたはパスポートの複写1枚</p>
助成金	<p>経済的支援が必要と判断される場合、研修経費の補助として月額6万円を基準に助成を行います。</p> <p>*助成金の支給を希望する場合は、その理由を記した書類一通(様式随意、本人署名)と所得を証明する書類を提出して下さい。</p>
選考方法	提出書類等により決定いたします。(面談を必要とする場合もあります)
申請締切	<p>【1次募集分】2017年9月30日必着</p> <p>*2017年9月30日以降も申請は受け付けるが助成金の支給は1次募集分を優先します。</p>
審査結果	本人宛郵送およびE-mailで通知します。
問合せ先	〒920-8656 石川県金沢市小立野5-11-1 金沢美術工芸大学・美術工芸研究所 TEL 076-262 3519 E-mail: bikoken3@kanazawa-bidai.ac.jp

応募申請用紙

氏 名 (英語表記・ブロックレター)

性 別

生年月日

所属機関名 (事業所名)

職階 (学科・学年等)

希望する研修期間

年 月 ～ 年 月

希望する研修内容

記載年月日 署名

写真